



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2025.5.21 (No.3243)
週報 No.38

ロータリーはステージ・
みんなが輝く!

第2560地区ガバナー／南雲博文

会長／渡辺良一

会長エレクト／柳取崇之(クラブ奉仕A)

副会長／西山徳芳

幹事／船越良則

S A A／落合孝夫

会計／小林吾郎

直前会長／吉井直樹

会長ノミニー／小林吾郎(クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～

例会場及び事務局／

三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内

例会場／TEL 34-3311

事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp

https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:56名中34名

■先々週出席率:82.14%

【先週のメイクアップ】

[5.15] 三条東RCへ

- ・高橋俊樹さん、萩根澤隆雄さん、
- ・五十嵐晋三さん、小林吾郎さん、
- ・中村友昭さん、田久保良さん

[5.16] 吉田RCへ

- ・田久保良さん

[5.21] 三条市共同募金委員会
第1回運営委員会へ

- ・松永一義さん



「武甲山と芝桜」

会長挨拶



渡辺良一 会長

皆さんこんにちは。ご挨拶いたします。
幕末、まだまだ帆船の時代に地球を2周して、流暢な英語を話し、アメリカのゴールドラッシュで金を当てる。幕末の時代に多くの歴史的人物に影響を与えた人物、そんな人物のお話をいたします。

皆さんジョン万次郎をご存じですか? 歴史好きな方はよくご存じだと思います。ジョン万次郎こと中浜万次郎は、土佐の中浜で貧しい漁師の次男として生まれました。天保12年(1841年)14歳だった万次郎は仲間と共に漁に出て遭難。数日間漂流した後、太平洋に浮かぶ無人島「鳥島」に漂着します。漂着から143日後、仲間と共にアメリカの捕鯨船ジョン・ハウランド号によって助けられます。この出会いが万次郎の人生を大きく変えることとなりました。船長ホイットフィールドは、万次郎の事を気に入り、アメリカへ連れて行きます。この時、船名にちなんだジョン・マンという愛称をつけられました。アメリカに渡るまで英語の上達、クジラ漁の知識の取得(鯨油:機械油・照明用)、航海術を取得。そして、万次郎はアメリカへ足を踏み入れたのです。アメリカに渡った万次郎は



2024～2025 年度国際ロータリーのテーマ

ホイットフィールド船長の養子となり学校で、英語・数学・測量・航海術・造船技術などを学びました。首席になるほど熱心に勉学に励みました。卒業後は捕鯨船に乗り5年間で世界を2周しました。その後日本に帰国することを決意します。帰国するにあたり資金を得るため、ゴールドラッシュで沸くカリフォルニアに行き金鉱で得た資金を持って、日本に向けて出航するのです。

嘉永4年(1851年)薩摩藩領の琉球に万次郎は上陸します。薩摩本土で藩主の島津斉彬に優遇されます。そして11年ぶりに土佐へ帰ることができました。土佐藩では公式な記録として「漂客談奇(ひょうきゃくだんき)」が記される。この本が坂本龍馬をはじめや多くの幕末志士たちも目にし、影響を与えたに違いないと思われます。その後、高知城下の藩校「教授館」の教授に。後藤象二郎、岩崎弥太郎等に直接指導。

万次郎は幕府に招聘され江戸へ、幕府直参となります。その際、故郷である中浜を姓として授かり、中濱万次郎と名乗るようになりました。幕府の軍艦操練所教授などを務める。

万延元年(1860年)万次郎は、日米修好通商条約の批准書(ひじゅんしょ)交換のためにアメリカへ行く使節団を乗せた、ポーハタン号の随行艦「咸臨丸」の通訳、技術指導員として乗り込むこととなりました。この軍艦・咸臨丸には、艦長の勝海舟や福沢諭吉ら歴史的に重要な人物らも乗っていました。

その後、捕鯨活動、小笠原開拓、教授就任などめまぐるしく動き続けます。

明治期には開成学校(現・東京大学)で英語教授などを務め、英語教育の創始者ともなった。明治3年(1870年)、普仏戦争視察団としてヨーロッパへ派遣されます。

ニューヨークに滞在したときに、フェアヘーブンに足を運んだ万次郎は約20年ぶりに恩人であるホイットフィールド船長に再会を果たしました。

しかし帰国後、万次郎は病に倒れます。それ以後は静かに暮らすようになりました。そして明治31年(1898年)71歳で万次郎はその生涯を終えました。

幕末数奇な人生を送った中浜万次郎のお話でした。会長挨拶を終わります。

幹事報告



船越良則 幹事

◎三条市長より

「三条市合併20周年記念式典ご臨席の御礼」

◎越後春日山RCより

「創立30周年記念式典ご出席の御礼」

◎三条ローターアクトクラブより

「6月第一例会のご案内」

日 時 6月5日(木) 19:30～

会 場 リサーチコア 4階・異業種交流室

ニコニコBOX

渡辺良一会長

この度はクラブより御香典をいただきありがとうございます。母は101年の天寿を全うし、多くの孫、ひ孫の涙に見送られて旅立ちました。

吉井さん卓話よろしく願いいたします。

相場弘介さん

三条祭りお疲れ様でした。おかげ様で天気も回復し、燕春祭りも全行程を終えることができました。ありがとうございました。

吉井直樹さん

5月、三条祭りではお世話になりました。お礼を兼ねて本日卓話させていただきます。よろしく願います。

嘉瀬一洋さん

三条祭りの関係者の皆様お疲れ様でした。昨年はやし方に続いて今年はやっぱり女性も参加となり、継続していく為の覚悟が伝わります。

吉井さん卓話よろしく願いいたします。

松永一義さん

すごく良い祭りでした。吉井さんお疲れ様でした。

落合孝夫さん

三条祭り、ご盛会おめでとうございました。

早川滝徳さん

吉井さん本日はよろしく願いいたします。三条祭りお疲れ様でした。

歸山 肇さん

吉井会員、祭りが苦労様でした。卓話よろしく願います。

長谷川正実さん

暑くなりました。

吉井さん卓話よろしくお願ひします。

菊池 渉さん

先日、人間ドックを受診しました。胃の検査でバリウムを飲んだのですが、その際の台の上を回ったりして、落っこちそうになったりして、老いを実感しました。

中林順一さん

バラが咲き始めました。5月は気候が良いし、一年中5月だと良いですね。

重山直明さん、丸山行彦さん、五十嵐晋三さん、松永隆夫さん、柳取崇之さん、船越良則さん、高橋 司さん、石橋育於さん、小越憲泰さん、野水靖之さん、安達俊明さん、渡部 宏さん、小林卓哉さん、中村和彦さん、杉山幸英さん、成田秀雄さん

吉井さん本日は卓話ありがとうございます。
お話楽しみにしております。

5月21日分	¥ 32,000
今年度累計	¥ 1,196,000

「卓話」



吉井直樹 会員

本日卓話の機会をいただきましてありがとうございます。

14, 15, 16日と三条祭りが無事終わることが出来ましたこと、また皆様方には大変お世話になったこと、改めてお礼申し上げます

さて、本日は三条祭りの祭典委員長として、祭りについて卓話をさせていただきます。

私は38歳の時に若衆会会長を務めさせていただきその数年後八幡宮の総代会の一員に加えていただきました。そして突如祭典委員長の任を仰せつかることになるのですが、その話はまた別途の機会にお話しできたらと思います。

まず、三条祭りは全国でも珍しい形の祭りだということをお知らせします。それは今の形になった203年前のことと大きくかわります。皆様ご存じの通り三条祭りというより大名行列は八幡宮の春季大祭に伴う御神輿渡御(みこしとぎょ)に当時三条の領主、村上藩藩主が京都所司代に就任したことを祝って藩主が京都に向かう行列を模して始まったといわれていますが、神社や公家文化の祭りに大名行列という武家の様式が一緒に行われるというのはあまり無いのだそうです。それはダイードリンク提供の「日本の祭り」という番組の中、エジプト考古学者で有名な吉村教授も話していました。その番組の録画映像は持っていますので希望があればお渡しします。

そして、三条祭りは八幡宮の春季大祭で神事ではありますが、大名行列は祭典委員会が主催の市民祭りです。そして舞い込みはお神輿が神社に戻り拝殿にお戻りになるので神事になります。ということで、神事は八幡宮が中心に、行列は祭典委員会が中心に行われます。もちろんどちらにも八幡宮総代会に支えられて存在します。

祭典委員会には三条先供組合、三条昭三道祖神会、三条囃子方組合、三条傘鉾振興会、木場神楽、子供神輿(裏館小学校)、祭具方、協賛自治会、奉賛会(総代会)社務所、若衆会(事務局として商工会議所)で構成され、三条警察、三条市消防本部、三条市営業戦略室より指導役として迎えています。各セクションで祭りに向かい準備や練習、協力体制を積み重ねていただいています。

祭りには本当に多くの団体や個人の皆様に支えられて、成り立っている事を痛感しています。

三条市公園事務所、青少年委員会、三条市教育委員

会、市内外の露天商組合、電気工事組合他、裏方で活躍していただいている人数は数えきれないほどです。感謝しきれません。

お配りした資料は祭りの説明文と各団体の説明文です。

最後に最近完成した200周年記念で作成した祭りの動画です。自賛になりますが、結構よいものができたと思います。ショートバージョンですが、ご覧ください。

この先も三条祭りを継承していけるようお願いつつ本日の卓話を終わります。

ご清聴ありがとうございました。

●三条先供組合

第一番と呼ばれる行列の先頭集団で、先箱(さきばこ)や長柄(ながえ)、槍を持って行列を先導するのが先供(奴)です。大きな箱を担いだ先箱は、大名行列の先頭に立ち、行列の巡行ペースを決める役割を担います。この先箱は非常に重く、慣れていない人が担(かつ)ぐと後ろにひっくり返りそうになるほどの重さです。

長柄は「長柄の傘」の略で、一人一本手にした傘を使ってパフォーマンスを披露しながら進み、観客を沸かせます。長柄の技は三種類あり、観客の反応などを伺いながら、それに合わせて技を披露していきます。

槍は二人一組で槍を投げ渡したりする演技を魅せる役割で、大羽(おおは)熊(ぐま)、投(なげ)鞘(さや)槍、天目(てんもく)槍、台(だい)傘(がさ)、立(たて)笠(がさ)、手(て)杵(ぎね)傘(がさ)の6種類の槍があります。

先供は大名行列の先頭に行く役割であるため、出発時には拍子木を打って巡行のはじまりを告げます。これは「気(木)を入れる」という意味を持ちます。また、邪気を払う「悪魔切り」と呼ばれる儀式も行い、道中の安全を確保します。

巡行の開始で重要な役割を担う先供ですが、その終わりにも重要な役割があります。祭りの最終局番、お宮に入ろうとする御神輿を押し返すのです。「まだ祭を終わらせたくない!」という思いで何度も押し合いをする姿からは、祭りを楽しむ熱気が伝わってきます。

●三条導祖神会

天狗が足駄で道をゆくその姿は、大名行列を代表する光景です。この天狗(導祖神)役を拝命する人々の組織が導祖神会です。

導祖神会は会の活動を記録した会簿を代々受け継

いでおり、そこには昭和3(1928)年からの記録があります。これが現在確認できる導祖神会のもっとも古い記録資料です。導祖神自体はそれ以前の資料にも見て取ることができますが、会として発足したのはこの昭和3(1928)年となります。

導祖神会にとってもっとも重要な祭具は、代名詞ともなっている天狗の面です。古くから受け継がれてきた天狗の面は、導祖神会の人々が人から神に姿を変えるための重要な役割を果たします。

導祖神役を拝命する人は、5月6日から祭礼当日まで、女性に触れることと四足・二足の動物、それに関わる動物性の食物(卵や牛乳等)の一切を断つ精進潔斎(しょうじんけっさい)を行い、その身を清めます。そして祭礼当日に装束をまとい、天狗の面を身に着けることで、行列が巡行するひと時、人から導祖神へとその身を変えます。導祖神は御神輿を導くために、その行く先を足駄で踏み清めながら進みます。

●八幡宮囃子方組合

祭といえば響き渡るお囃子の音色を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。八幡宮囃子方組合は大名行列でお囃子を奏でる方々の組合で、行列が始められた1822年の集団の一部が現在の囃子方の基になっていると言われており、昭和25(1950)年ごろには既に成立していたという記録があります。囃子方は笛と太鼓の演奏を行います。笛の技術を習得するためには10年、20年の修行が必要になるといわれています。そして笛の演奏技術を修得し、はじめて太鼓を叩くことが許されます。笛の奏者として長い時間をかけて演奏全体に深い理解を得た者でなければ、太鼓のリズムで演奏をリードするという重要な役割は務まりません。太鼓と笛のバランスを大事にし、音のプロ集団を目指しているのが囃子方組合なのです。

囃子方は祭礼当日の朝から正午にかけて、60軒ほどの氏子の家々を回りながら演奏する「朝回り」を行います。その後大名行列に参加し、最後に八幡宮の境内で行われる舞込でお囃子を奏で、祭りのフィナーレを盛り上げます。

現在、囃子方組合は会員45名+アシスト班5名となっており、新たな会員育成にも力を入れています。興味がある方はお問い合わせいただきたい。

●三条傘鉾振興会

多種多様な飾り物を大きな傘の上に頂きながら、揚々と道をゆくのが傘鉾です。傘鉾は台車の上に乗せて移動しますが、かつては手で傘鉾を持って巡行していました。大きいもので重さ20kgほどにもなる傘鉾は、二人から三人がかりで持つ必要がありました。

導(どう)祖(そ)神(じん)が休憩所に入るタイミングで、傘鉦の持ち手も交代していました。

傘鉦は毎年町内会などがチームとなって、チーム毎に一つずつ作製されます。三条の傘鉦の特徴は、箆(ざる)などの日用品を多用して作られるところにあります。その昔、用いられた日用品は、祭が終わると解体して本来の目的で使われたそうです。

傘鉦を語る上で欠かすことができないのが、傘鉦コンクールです。大名行列出発前に八幡宮の境内で、各チームが作り上げた傘鉦が並び、その出来を評価する催しです。現存する資料から、このコンクールは少なくとも昭和46(1971)年から開催されてきたことが分かっています。当初傘鉦コンクールは商工会議所によって運営されていましたが、平成10(1998)年に傘鉦を扱う方々が中心となってコンクールを運営することになり、そのために結成されたのが現在の傘鉦振興会です。

三条祭り大名行列の傘鉦は町内会ごとに製作されることから、町会内の親交を深める役割も担っていると言えます。

●三条祭り若衆会

(一社)燕三条青年会議所、三条エコノミークラブ、建青会から出向するメンバーで組織されており、令和6年に創設50周年を迎えました。

前年11月頃から役員会を開始し、5月15日の大名行列を挙げる為の人員確保から広報活動、社務所テントでの物販、当日の出陣式の運営、行列の組立、運行管理など、三条祭りの黒子として大名行列全体を支えています。

●着付方

「袴」「長着」「白丁」。これらは行列に参加する者が着る衣装であり、10万石格式の三条祭り大名行列の長きにわたる伝統を表現するとともに、祭りを彩る重要な要素の一つです。現代生活では着ることが減ってしまった着物も、経験豊富な着付方の技術により、着た者が凛として美しく見えるよう手際よく支度していきます。

祭り当日は市内外より総勢30名程の着付方が集まり、行列スタートの時間までに約200名分の着付を捌いていきます。伝統ある三条祭り大名行列を裏で支える立役者とはまさに着付方と言えるでしょう。



6月の行事予定



三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ◆三条南RC 「クラブフォーラム」 木村 譲 会長エレクト	3 ◆三条北RC 「親睦活動月間」 吉川将人 会員	4 ◆三条RC 「クラブフォーラム」 柳取崇之 会長エレクト	5 ◆三条東RC 「米山記念 奨学生卓話」 チャン, リン グエン フーンさん	6	7 新潟西 50周年
8	9 ◆三条南RC 「クラブフォーラム」 木村 譲 会長エレクト	10 ◆三条北RC 「一年を振り返って」 武田恒夫 会長	11 ◆三条RC 「一年を振り返って」 渡辺良一 会長 船越良則 幹事	12 ◆三条東RC クラブ休会 (記帳できます)	13	14
15	16 ◆三条南RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 (記帳できます)	17 ◆三条北RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 (記帳できます)	18 ◆三条RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 18:30～ 於 二洲楼	19 ◆三条東RC 移動例会 「職場訪問例会」 (記帳できます)	20	21
22	23 ◆三条南RC クラブ休会 (記帳できます)	24 ◆三条北RC クラブ休会 (記帳できます)	25 ◆三条RC クラブ休会	26 ◆三条東RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 (記帳できます)	27	28
29	30 ◆三条南RC クラブ休会 (記帳できます)					

※ 近隣RC例会変更のお知らせ! (記帳できます)

- 吉田RC 6月 6日(金) 早朝例会
- 分水RC 17日(火) 夜例会
- 加茂RC 19日(木) 夜例会
- 吉田RC 27日(金) 夜例会

記帳場所

燕市吉田産業会館窓口(10～15時)
新潟大栄信用組合本店(11～14時)
加茂市産業センター
燕市吉田産業会館窓口(10～15時)

次週例会 6月 4日

「クラブフォーラム」
柳取崇之 会長エレクト

次々週例会 6月 11日

「一年を振り返って」
渡辺良一 会長、船越良則 幹事

